

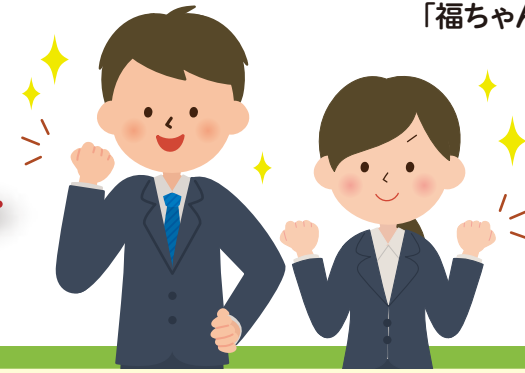
生活支援体制整備事業とは

この事業は『**地域の縁を育む**』ことを目的としています。
高齢者だけではなく、子どもも障がい者も全ての人々が
住みよい地域と生きがいを共に創り、共に高め合うことができる
『**地域共生社会の実現**』を目指します。



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

私たち社会福祉協議会が
『**地域の縁づくり**』を
サポートします！
お気軽にご相談ください。



・住民座談会をサポート(町内会やサロンなどにも出向きます)

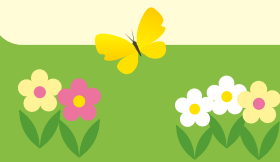
生活支援体制整備推進協議会(市内9地区に設置された住民座談会の場)の運営、
座談会の司会進行、地域課題の共有、課題解決に向けた取り組みの提案など

・支え合いの仕組み創り(互助の強化)をサポート

地域の見守り、高齢者の買い物支援、有償ボランティアの
仕組み創りに向けた後方支援など

・企業(法人、組合、団体などを含む)の地域貢献活動をサポート

地域貢献活動の提案、地域課題の情報提供、地域課題とのマッチング、
様々な異業種(地域住民も含む)が連携できるプラットフォーム創りなど



社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会

稲沢市稲府町1番地 市役所東庁舎1階 ☎0587-23-6713

稲沢市生活支援体制整備事業(稲沢市委託事業)

誰一人取り残さない 『地域共生社会の実現』 を目指して

～地域の縁づくり×SDGs～



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(エスディーゼズ)は、2015年9月の国連サミットで採択された
2030年までの国際目標です。

持続可能で多様性と包摂性のある社会(誰一人取り残さない社会)を
実現するために17の目標が掲げられています。



『地域の縁づくり』も『SDGs』も目指す先は同じ『**地域共生社会の実現**』です。
私たちは『**地域の縁づくり**』を通して『SDGs』の達成に貢献します!



社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会

みんなで
取り組もう!

ち い き え ん

エ ス デ ィ ー ジ ー ズ

“地域の縁づくり”と“SDGs”



11 住み続けられる
まちづくりを



“地域の縁を育む” ためにできること

- ①自分の地域(困りごとなど)に関心を持ちましょう
- ②他人事ではなく、自分事として考えましょう
- ③自分ができる範囲で参加(行動)しましょう

地域と企業の懸け橋に

『地域の縁づくり』には、企業(法人・組合・団体なども含む)の力も必要です。私たち社会福祉協議会が『地域と企業の懸け橋』になります。地域と企業と社協(行政)のパートナーシップを強化し、みんなで一緒に『地域の縁づくり』に取り組みましょう!

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



社会福祉協議会(懸け橋)

地域共生社会の実現

地域住民
(地域の困りごと)

社会福祉協議会
(懸け橋)

企業の地域貢献
(企業の強み)

支え合いの仕組み創り
(共通価値の創造)

● 実際の取り組み事例 ●

高齢者の移動問題 × 社協 × 社会福祉法人の送迎車両 = 買い物支援の仕組み
地域住民の希薄化 × 社協 × 企業のテニスコート開放 = 地域交流の場づくり

地域住民(地域の困りごと)

企業の地域貢献(企業の強み)

『地域の縁』は、みんなが顔を合わせ、地域の困りごとを共有し、共に課題解決に向けて取り組む『過程』で育まれます!
『地域の縁づくり』も『SDGs』も取り組み方は同じ。まずは、身近な問題に関心をもって『できること』から始めましょう!